

## ～福祉教育ネットワークづくり事業～を開催して

### (福祉教育モデル事業)

地域が一体となった福祉教育ネットワークづくりを目的として、子どもたちと地域の方々为主体となった防災体験（福祉教育）が実施されました。2年目の今年は、2つの地域をモデルとして、防災を視点とした「いざという時の災害に備えて」子どもたちと地域の人達と一緒に防災体験し、学びながらふれあい交流を図ることができました。さらに地域とのつながりができた楽しい有意義な一日防災体験でした。



**いざ災害が起きた時に備えて学んでおこう！**

# 西原村福祉教育推進委員会の開催！



今年も、このモデル事業を進めるにあたり、学校関係・区長・消防関係等、いろんな関係者の方々に推進委員会のメンバー（31名）になっていただきました。まず、今回の活動の趣旨をご理解いただいた上で、地域の役員の方々と一緒に事前打ち合わせをしながら体験プログラムについて検討してもらいました。

防災体験当日は、河原地区（小野）、山西地区（布田）の2つの地域で、それぞれの地域が主体となって実施されました。

## 河原（小野地域）

## 推進委員会メンバー

## 山西（布田地域）

No.	機 関	氏 名
1	ボランティア連絡協議会会長	坂本健一 (推進委員会会長)
2	西原中学校担当教諭	松村哲也
3	河原小学校担当教諭	外山 勇
4	河原小学校 PTA 会長	池田陽介 (副会長)
5	河原小学校 PTA 副会長	中鶴久照
6	消防団第7分団長	永野真一 (副会長)
7	河原区長代表	中村友士郎
8	老人会	山野一信
9	民生児童委員協議会長	米田元茂
10	主任児童委員	尾脇芥子
11	教育委員会	榎原加奈子
12	ボランティア団体 (食改善推進委員)	國武照代
13	ボランティア団体 (防災ボランティアにしはら)	平通 隆
14	ボランティア団体 (隊友会)	戸田和行
15	ボランティア団体 (おやじの会)	山野和敏

No.	機 関	氏 名
1	ボランティア連絡協議会会長	坂本健一 (推進委員会会長)
2	山西小学校担当教諭	北 由美
3	西原中学校 PTA 会長	坂本忠之
4	山西小学校 PTA 会長	大塚信夫 (副会長)
5	山西小学校 PTA 副会長	丹生幸輝
6	消防団第4分団長	今村和博 (副会長)
7	山西区長代表	緒方文法
8	主任児童委員	桂うめ子
9	行政防災担当	倉田英之
10	子ども会役員	今村義人
11	老人会	今村和己
12	婦人会	丹波和代
13	地域づくり班長	堀田正彦
14	ボランティア団体 (食改善推進委員)	坂本悦子
15	ボランティア団体 (防災ボランティアにしはら)	小椋清市
16	ボランティア団体 (隊友会)	源 秀光

## 河原（小野地域）

## 防災体験当日のプログラム

## 山西（布田地域）

★体験日時 平成 26 年 8 月 17 日（日）  
★場 所 小野公民館（夏まつり前に）  
★参加者 大人 47 名 子ども 24 名 合計 71 名

★体験日時 平成 26 年 8 月 23 日（土）  
★場 所 布田コミュニティセンター（親子奉仕作業の後に）  
★参加者 大人 42 名 子ども 17 名 合計 59 名

時 間	内 容
14:00～	開会あいさつ オリエンテーション
14:30～	①災害時の炊き出し体験 魔法のビニール袋でご飯ができるんだよ！ 最後にみんなで試食してみよう！ ②AED 体験 西原消防署からの指導を受けながら体験！ ③けむり体験 ④水消火器体験 ストラックアウトゲーム方式 ⑤防災グッズ・アイデア商品紹介 いざという時にためになるグッズが盛り だくさん！
16:30～	試食会をしながら意見交換会 閉 会
17:00	夏まつりへと続きまーす。

時 間	内 容
9:45～	開会あいさつ オリエンテーション
10:00～11:00	①地震体験 (起震車に乗って震度5～8までの揺れを体験) ②火事だー。バケツリレーに挑戦！ ③水消火器体験 (ストラックアウトゲーム方式) ④けむり体験
11:00～12:30	⑤災害時の炊き出し体験 ハイゼックス米づくりに挑戦！ ⑥火おこし体験(火おこしにチャレンジ！) ⑦ドラム缶風呂体験
12:30～13:30	・ハイゼックス米(災害食)の試食会 試食しながら下記の紹介 ⑧防災グッズ・アイデア商品紹介 毛布タンカづくりの体験や簡易トイレの紹介 ※気づき 参加者の感想発表
13:30～	意見交換会
14:00	閉会



# 自分たちの地域で“防災”を楽しく学ぼう!

## 河原地区（小野地域）にて



開会式  
71名の参加



試食会

### ハイゼックス米（災害食）づくりに挑戦!



特殊なビニール袋を使って泥水でも炊けるという災害食づくりに挑戦! ハイゼックス米づくりの手順と、うまく炊けるコツを防災ボランティアにしはらのメンバーの方々に説明をしてもらいながら、大人も子どもも真剣な表情で作っていました。30分程炊いて出来上がり! レトルトカレーをかけて試食会!

### AED 体験をしてみよう!



西原消防署からAEDの使い方の説明を受けた後、指導してもらいながら実際に体験してみました。



### 水消火器体験



水消火器でストラックアウトゲームに挑戦! まず、消防団員から消火器の取扱いについて説明を受けてさあ開始! どれだけ倒せるかな?

### けむり体験



一面けむりに覆われた状況で口に手を当てて出てくる子どもたち! 「あー苦しかった。」

### 防災グッズの紹介!



防災グッズ・アイデア商品の紹介



## 山西地区（布田地域）にて

### 地震体験（起震車）



震度5～8までを体験。お母さんたちも、子どもたちもびっくり！「こわっ！」

### 水消火器体験



ストラックアウトゲーム方式で体験！

### けむり体験



### バケツリレー



バケツリレーで競い、ドラム缶に水が早く溜まった方が勝ち組というゲーム。バケツがなかったら何で水を運ぶ？作戦タイム！鍋やボール……が出てきました。

### 災害食（ハイゼックス米）づくりに挑戦！



自分が食べる分は自分で作りました。参加者全員が体験！

### 火おこし体験



まず、焚き木を拾うことから体験し、火をおこす知恵を老人会の皆さんから教わりながら体験！ドラム缶風呂に入れたぞー。

### 防災グッズ紹介



### 毛布タンカの作り方の紹介



今回は、2つのモデル地域（小野・布田）で防災体験を行いました。小地域で実施することにより、「いざという時は自分たちの地域は自分たちで……」という「地域力」が発揮され、さらに防災意識を高めることができたのではないのでしょうか。

また、子どもたち一人ひとりが自主性と創意工夫する態度・仲間意識を高める機会となり、地域の世代間のふれあい交流を図ることができました。

今後も、このような取り組みをいろんな地域に広げていながら「地域を基盤とした福祉教育ネットワークづくり」ができればと考えています。